

# 千曲市公園施設長寿命化計画

---

(概要版)

平成 26 年 3 月

千曲市建設部都市計画課

## 1. 公園施設長寿命化計画策定の目的

近年の都市公園においては、施設の老朽化等に伴う劣化や損傷が多くみられ、子どもをはじめ利用者の安全確保を最優先とすることが必要であり、このような施設についてはより厳密に施設の安全性や機能が失われないよう予防していくことが求められる。

そのため、都市公園のストックマネジメントにあたっては、施設の機能ごとに目標とすべき管理水準を設定し、適切な維持管理の元、施設の機能保全とライフサイクルコストの縮減を目指すために長寿命化計画の策定を目的とする。

## 2. 都市公園整備状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

管理対象都市公園の数	管理対象都市公園の面積	一人当たり都市公園面積
43	685,600 m <sup>2</sup>	11.18 m <sup>2</sup>

千曲市人口 61,300 人 平成 25 年 4 月 1 日現在

## 3. 公園施設長寿命化計画の対象公園数

### 3.1 対象公園

番号	公園名	種別	対象面積	番号	公園名	種別	対象面積
1	更埴中央公園	地区	5.6	21	岡地公園	街区	0.11
2	西船山公園	街区	0.69	22	倉科の里広場	街区	0.06
3	雨宮公園	街区	0.32	23	大峡ポケットパーク	街区	0.02
4	志川公園	街区	0.2	24	妙音寺公園	街区	0.07
5	屋代公園	街区	0.18	25	薬師山展望台公園	街区	0.22
6	伊勢宮公園	街区	0.25	26	戸倉千曲川緑地公園	緑地(近隣扱い)	1.94
7	北堀公園	街区	0.18	27	大西緑地公園	緑地(近隣扱い)	8.01
8	沢山川親水公園	近隣	1.4	28	さらしなの里古代体験パーク	緑地(街区扱い)	0.95
9	稲荷山公園	近隣	2.1	29	五加の庄花緑コミュニティパーク	緑地(街区扱い)	0.5
10	杭瀬下公園	街区	0.16	30	戸倉宿キティパーク	緑地(近隣扱い)	5.13
11	大雲寺公園	街区	0.3	31	小船山公園	街区	0.33
12	五十里公園	街区	0.24	32	上山田西公園	街区	0.32
13	中町ねむのき公園	街区	0.16	33	上山田中央公園	街区	0.4
14	生萱公園	街区	0.28	34	上山田南部公園	街区	0.3
15	中村池公園	街区	0.21	35	たじま公園	街区	0.1
16	千曲橋緑地	緑地(近隣扱い)	5.67	36	住吉公園	街区	0.5
17	平和橋緑地	緑地(近隣扱い)	1.4	37	上山田中央緑地	緑地(近隣扱い)	8.96
18	雨宮緑地	緑地(近隣扱い)	1.9	38	女沢公園	街区	0.2
19	水辺の楽校親水公園	緑地(近隣扱い)	0.64	39	柏清水公園	緑地(街区扱い)	0.08
20	倉科ふれあい公園	街区	0.18	40	花緑ふれあい公園	緑地(街区扱い)	0.24
				41	千曲川万葉公園	街区	0.19

### 3.2 対象公園数

街区公園	近隣公園	地区公園	都市緑地	合計
26	2	1	12	41

## 4. 計画期間

本計画の計画期間は「公園施設長寿命化計画策定指針（案）（平成24年4月 国土交通省）」に基づき下10年間とする。

平成26年度～平成35年度

## 5. 点検調査

### 5.1 予備調査

対象公園において、施設の有無、概略の劣化や損傷の状況を把握するとともに、予防保全型管理施設（候補）および事後保全型管理施設（候補）の管理類型の分類を行った。

表一 管理類型の定義

予防保全型管理施設	日常的な維持保全（清掃、保守、修繕、日常点検、定期点検）に加え、健全度調査により把握した健全度（A～D）に基づき、計画的な補修・更新を行い、延命化を図る施設。
事後保全型管理施設	日常的な維持保全（清掃、保守、修繕、日常点検、定期点検）を実施し、劣化や損傷、異常、故障が確認された時点で補修・更新を行う施設。

### 5.2 健全度調査

予備調査において、予防保全型管理類型に分類された施設について健全度調査を行い、A～Dの健全度判定を行った。

表一 劣化判定規準と施設数

健全度判定	判定基準の内容	施設数
A	劣化及び摩耗等の損傷がなく、現状では対処の必要がない状態。	12
B	劣化及び摩耗等の損傷の兆しはあるが、現状では対処の必要はなく、今後の経過観察により判断する状態。	192
C	劣化及び摩耗等の損傷が進行しており、部材の交換又は修繕を要する状態	111
D	主要部材が、劣化及び摩耗等の損傷が著しく進行しており、直ちに使用を中止し、修繕又は撤去を要する状態。（使用不可）	28

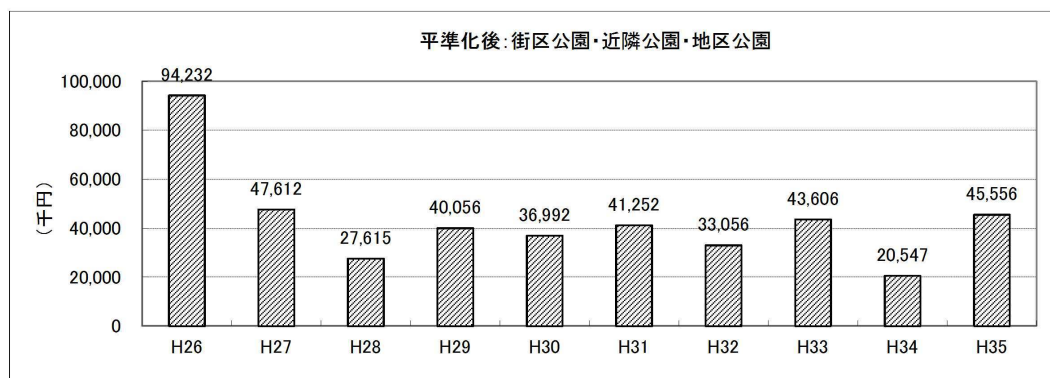
## 6. 公園施設長寿命化計画

### 6.1 年次計画

健全度調査結果を基に、計画期間のH26年度～H35年度における年次計画は以下のとおりである。

◆年次計画(単位:千円):H26～H35

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	平均
街区公園・近隣公園	94,232	47,612	27,615	40,056	36,992	41,252	33,056	43,606	20,547	45,556	43,052



### 6.1. 長寿命化対策の実施効果

長寿命化計画により適切で計画的な維持管理を行うことにより、計画対象公園の安全性、快適性が向上し、さらに施設の延命化によりライフサイクルコストが単年度当たり概ね 4,936千円縮減される。

### 6.2. 公園施設の長寿命化のための基本方針

#### 1)遊戯施設

遊戯施設については、計画的に消耗部品等の交換や塗装等の補修を行い、劣化・損傷による事故を未然に防ぐとともに施設の延命化を図る。

#### 2)一般施設

健全度調査の結果より、緊急度の高い施設はできるだけ早い時期に修繕、補修・更新など適切な対応を図るものとする。また、噴水等、動力を使用している施設については、定期的にメンテナンスを行い、施設の延命化を図る。

#### 3)建築物・各種設備等

建築施設の使用見込み期間は主構造の部材により決定されるが、屋根や壁、内装、設備などについて、計画的に塗装や部分取替え等の補修を行うことで長寿命化を図るものとする。